

たか、し



<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/>

杉並区立高井戸第四小学校

「学びを広げる春」にするために

校長 本橋 忠旗

早いもので2月を迎えようとしています。2月3日は「節分」、2月4日は「立春」となります。寒さ厳しい日が続いていますが、季節は少しずつ春に向かっていきます。

さて、高四小では、言語活動の充実に向けて学校図書館を活用しています。現在の蔵書数は、11,375冊で、今年は328冊の本を購入しました。1、2、3年生は週1回の図書時間を設け、図書の貸し出しとともに教科書に掲載されている本や関連する本の紹介をしたり、読み聞かせをしたりしています。また、学年に応じて、ブックトークやゲストティーチャーを招いたストーリーテリング、年に2回の読書月間の設定、図書委員会による読書の啓発活動も行っています。

図書館の蔵書は、日本十進分類法にもとづき配架されています。この分類法は、すべての知識の総体を9つに分け番号(1:哲学・宗教 2:歴史・地理・伝記 3:社会科学 4:自然科学 5:技術 6:産業 7:芸術 8:言語 9:文学 どこにも属さないものは0:総記 E:絵本)を割り当てる仕組みになっています。貸し出しはパソコンで管理され、児童の読書傾向が把握できます。

令和4年度の貸出実績トップ3を調べてみると、1年生は、E類(31.5%)、9類(30.5%)、4類(19.1%)、2年生は、9類(41.4%)、4類(20.8%)、E類(17.3%)となっています。E類と9類が入れ替わりますが、各類の割合も高いことから読書傾向が共通していることが分かります。3年生は、9類(58.4%)、4類(18.4%)、7類(4.5%)となっています。9類の人気の高い一方で、7類が登場したり、2位以下の数値が下がったりしていることから、多くの分野に読書の幅が広がっていることが分かります。4年生では、9類(56.0%)、4類(11.8%)、2類(6.7%)、5年生では、9類(60.8%)、4類(10.3%)、3類(8.2%)、6年生では、9類(49.9%)、4類(16.4%)、5類(3.0%)となっています。中学年以降は、9類への根強い人気がある一方で、7類、2類、3類、5類への読書の幅が広がっていくことが分かります。

こうした読書傾向の変化の背景には、学校図書館司書や学校図書館部を中心とした先述の取り組みがあります。他にも、図書館ボランティア、朝の読み聞かせボランティア、保護者向け読み聞かせ講座の講師の先生など多くの皆様にご協力をいただいています。

ところで、自分の頭で考えて、成長するためには、「自分の中に新しい情報や知識を取り込むことが大切」と言う人がいます。その方法は、「本・旅・人」だそうです。「本」は、歴史・文学・思想・科学など人間の知の結晶を学び、「旅(現場)」は、そこでしか分からない真実を身をもって体験することで理解のレベルを上げ、「人との出会い」は、その交流から新しいアイデアが生まれやすくなると言っています。

学校生活では、「学校図書館を活用した活動」「社会科見学等の実地見学の活動」「ゲストティーチャーや仲間との交流による活動」を年間計画の中に織り込みながら学びを深めるようにしています。

インターネットを使えば、短時間で手軽に情報が手に入る社会になりました。しかし、得た知識を関連付けて考えたり、想像力を働かせたりしたことは、生活の中で生きる力を育てていくうえで重要なことです。まずは、心に残る本と出会う機会を今後も大切にしていきたいと思っています。

来る春を前に、私たち大人も「本・旅・人」を意識して、日常生活の幅を広げてみることもいいかと思えます。図書館や書店のまだ手を伸ばしたことの無い書棚に手を伸ばしてみたり、ぶらりと近隣の史跡旧跡へ出かけてみたりしながら、世界観を押し広げてみたいと思う2月の始まりです。

2月の行事

日	曜	行事予定	遊ぼう会	校庭開放
1	木	午後B時程		
2	金		【遊】	SC
3	土	土曜授業（神明中との交流活動）		【開】 13:00～
4	日			【開】 13:00～
5	月	防災館見学（4年）		
6	火	たてわり班活動		
7	水	午前授業		【開】 15:30～
8	木	社会科見学（5年） 自転車安全教室（3年）		
9	金	音楽朝会	【遊】	SC
10	土			【開】 13:00～
11	日	建国記念の日		【開】 13:00～
12	月	振替休日		【開】 13:00～
13	火	たてわり班活動 区意識調査（4.5年） 新1年生 保護者会（14:00～）		
14	水	クラブ活動（クラブ見学）		【開】 15:00～
15	木	安全指導 理科プログラミング（6年） 区意識調査（1.3年）		
16	金	区意識調査（2.6年）	【遊】	SC
17	土			【開】 13:00～
18	日			【開】 13:00～
19	月			
20	火	たてわり班活動		
21	水	クラブ活動（最終）		【開】 15:00～
22	木	音楽朝会 お別れスポーツ大会（5.6年）		
23	金	天皇誕生日		【開】 13:00～
24	土			【開】 13:00～
25	日			【開】 13:00～
26	月			
27	火	6年生を送る会 生活科発表会（2年）		
28	水	生き方教育		【開】 15:00～
29	木	ジャイアンツ支援授業（6年） お別れスポーツ大会予備日（5.6年）		

2月の生活目標

～すすんで働こう～

生活指導担当

クラスの係や当番、委員会活動、掃除などは人のために働くことであり、そのことに喜びを見出せることが大切であると思います。また、やらされる仕事よりも自分ですすんで働くときの方がいい仕事ができていることが多いです。

すすんで行動したときにその姿を賞賛することで、人のために働く喜びを感じ、主体的に行動できるようになっていくのだと思います。すすんで行動する姿を認める目線を大人も子供も互いにもち、気持ちの良い生活を送れるようにしたいものです。

自分が何かの役に立つと実感できることを一つ一つ重ねていくことで、社会に出て堂々と行動できる人に成長して欲しいと思います。



算数少人数授業について

算数少人数担当

高四小では、習熟度別にクラスを編成し、算数の少人数学習を行っています。どのコースでも学習の着地点は同じですが、少し難しい課題に挑戦したり、自力解決の時間を多く確保したり、そこへ行きつくまでの過程に違いがあります。コースは、プレテストの結果、自分の希望をもとに決定します。学年が上がるに連れて、自分に合ったコースを選択することができるようになります。

算数の学習は、課題を解決するときにこれまで学習してきたことを活用したり、別の問題で活用した方法を使ったりして考えていくという教科の特性があります。ですから、毎時間の積み重ねがとても大切です。また、学習は連続しているので、課題解決して終わりではなく、「だったら、この場合は？」と次の課題が意識できると更に理解が深まっていきます。

積み重ねと共に大切にしていることが、友達と意見交流をするということです。意見交流を通して、自分の考えを相手に伝え、相手の考えを聞き、自分の考えと比べて同じ考えや違う考えがあること、同じ考えでも表現の仕方が違うことなどを感じて欲しいと思っています。また、伝え合うことに加えICTを活用することで、より考えを広げたり深めたりすることができるようになってきました。相手に伝えて分かってもらえたことや、相手の考えを聞いて「なるほど」と思った経験が子供たちの成長には欠かせません。子供たちの意見交流から課題の解決と共に次の課題が意識できるような言葉を引き出したいと考え、子供たちの言葉に耳を傾けています。また、子供たちにも、友達と考えを共有する時間を大切にし、お互いの言葉を受け止め学びを深めて欲しいです。

*予告なしの避難訓練があります。

【遊】「遊ぼう会」

【開】「校庭開放」13:00(15:00)～16:00

SC来校日 2/2(金) 9(金) 16(金)

CS学校運営協議会 2/21(水)